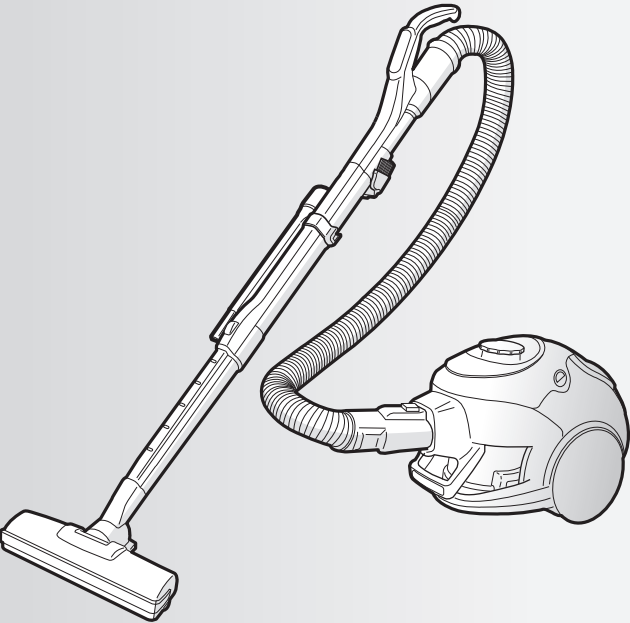
SHARP®

掃　除　機

取扱説明書

形名

イー　シー　　エイ　ピー

EC-AP11

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

もくじ

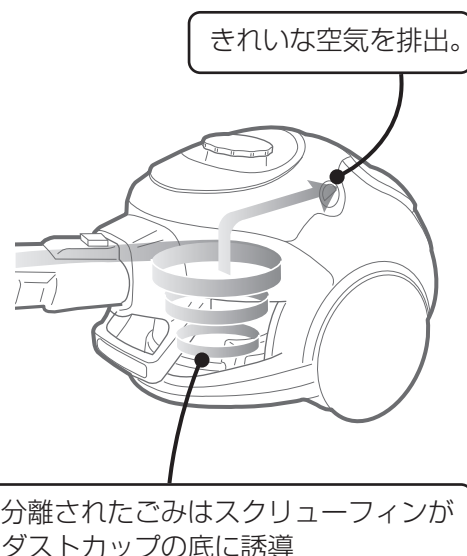
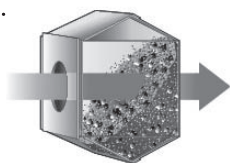
特　長

こんな掃除機です!

使い始めの強力パワーが持続する「スクリュー遠心分離サイクロン」

丸いダストカップの中で、吸い込んだごみと空気を
高速旋回気流で遠心分離。
フィルターへのごみの付着を抑え、
強力パワーが99%以上持続※します。

お掃除が終わったら、クリーンメカが
HEPA(ヘパ)クリーンフィルターを
自動でお掃除。

従来の紙パック方式は…..
ごみがたまると空気の
通り道がふさがれ、
パワーがダウン。

※　当社試験ごみ(繊維ごみ〈綿・紙・毛髪〉1/3質量、砂ごみ2/3質量)による吸引力性能(風量)試験において、未使用のダストカップを使い、試験ごみ吸引前の初期データとゴミ満量ラインまたはゴミ捨てサインが出るまで試験ごみを吸引した時点でのデータとの比較。

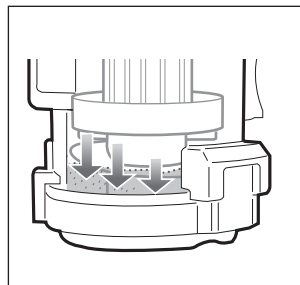
吸込口は、軽量・コンパクト・自走パワーヘッドで、お掃除ラクラク

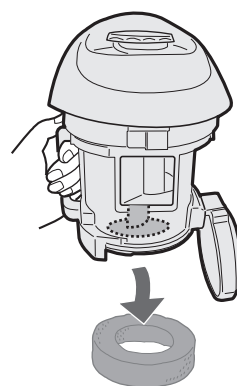
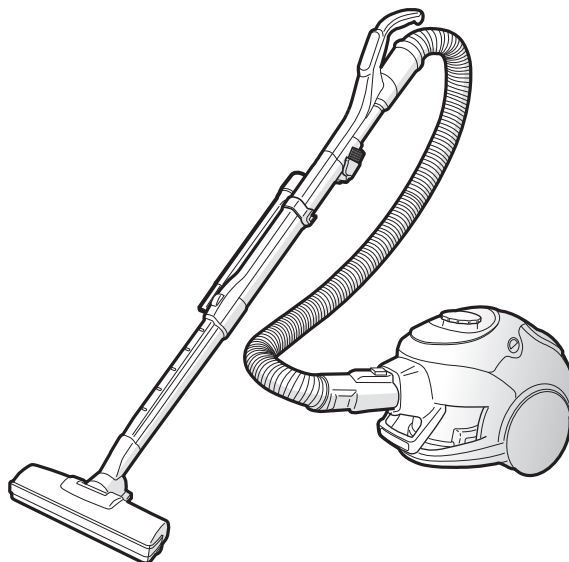
「エコ掃除」モードで床の種類や掃除動作に合わせて吸い込みパワーを自動コントロール

「スクリュープレス」で吸い込んだごみを強力圧縮

お掃除が終わると、ダストカップ内部のスクリューフィンが
自動で回転し、たまったごみを強力に圧縮。

■スクリュープレスによる圧縮のしくみ

掃除が終わるとスクリューフィンが回転。

スクリューフィンがごみを強力にダストカップ底に押し固めて圧縮。

固めたごみは、ワンタッチで
ダストカップの底から簡単ポイ。

コンパクトなラウンドフォルムボディで取り扱いが楽で持ち運びにも便利。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、
財産への損害を防止するため、
お守りいただくことを
説明しています。

■表示を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。

⚠警告	「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。
⚠注意	「けがをしたり財産に損害を受けるおそれがある」内容です。

⚠警告

感電や漏電、発火などによる事故やけがを防ぐ

■差込プラグ・電源コードは

●差込プラグ・電源コードを破損させない。
- 無理に曲げない、引っ張らない・ねじらない・束ねない・挟み込まない・加工しない。
- 吸込口の回転ブラシに巻き込ませない。
- 傷付けない・重いものを載せない。

(コードが傷み、火災・感電の原因)

●ゆるんだコンセントは使わない。
●ぬれた手で抜き差ししない。
●差込プラグ・電源コードが傷んだ場合は使わない。
(感電・ショート・発火・けがの原因)

●定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使う。
(他の器具と併用すると、発熱して発火の原因)

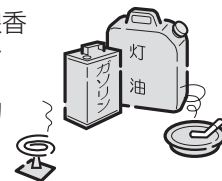
●差込プラグのほこりは定期的にとる。
プラグを抜き、乾いた布で拭く。
(プラグにほこりなどが溜ると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)

●差込プラグは根元まで確実に差し込む。
(不完全な差し込みは、火災・感電・ショートの原因)

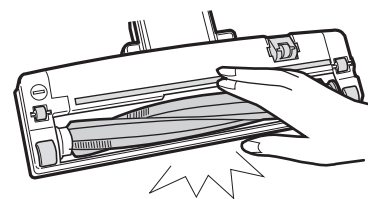
●お手入れ・点検時には、必ず差込プラグを抜く。
(感電やけがの原因)

■使用場所・ご使用時は

●引火性のあるもののそばで使用しない、吸わせない。
- 灯油・ガソリン・線香
- ベンジン・シンナー
- タバコの吸殻
- トナーなどの可燃物など

(爆発や火災の原因)

●水洗いや風呂場などでの使用、水の吸い込みは絶対にしない。
(感電やショート・発火の原因)

●絶対に分解したり修理改造しない。
(火災・感電・けがの原因)
修理はお買いあげの販売店、またはもよりの「お客様ご相談窓口」にご相談を。23ページ

●回転ブラシやローラースイッチ(セーフティーストップ機構)には触れない。
(手などにけがをする原因)
とくにお子様にはご注意を。

■異常・故障時にはただちに使用を中止する

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 差込プラグや電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 運転中ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさい臭いがする。

▶ すぐに 切 を押し、差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。

お願い

■お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分しています。

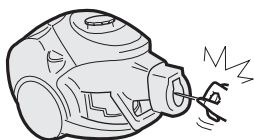
	してはいけない「**禁止**」内容です。
	必ずしなければならない「**強制**」内容です。

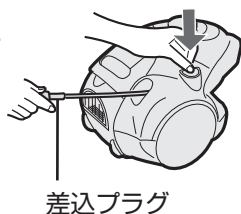
⚠ 注意　感電や火災など事故や大けがを防ぐ

■ご使用時は

● **排気口をふさがない。**
● **吸込口をふさいで長時間運転しない。**
(過熱による、本体の変形・発火・火災の原因)

● **火気に近付けない。**
(本体の変形によるショート・発火の原因)

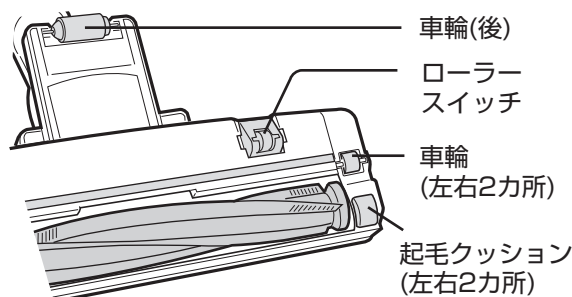
● **ホース差込口・ホース・ズームパイプの接点・排気口に、金属類・ピンなどを入れない。**
(感電や故障の原因)

■差込プラグ・電源コードは

● **電源コードを巻き取るときは、差込プラグを持つ。**
(プラグが当って、けがをする原因)

● **差込プラグを抜くときは、必ず差込プラグを持って抜く。**
(感電やショートし、発火する原因)

● **使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。**
(けがややけど、絶縁劣化による、感電・漏電・火災の原因)

こんなことにもご注意を

吸込口裏面のローラースイッチ・車輪・車輪(後)・起毛クッションが摩耗していると、床面を傷めることがあります。

摩耗した場合は、使用を中止し新しいものにお取り換えください。(10 ページ)
交換用部品をお買い求めの際は、お買いあげの販売店にご相談ください。

● **このようなものは吸わせないでください。**
(内部の傷付きやごみの詰まり・故障の原因)
- 液体や湿ったごみ
- ひも類
- 鋭利なもの(ガラス・カミソリなど)
- 大量の砂
- 大きなごみ・大量のごみを一度に吸わせる

● **細かい粉類を吸わせた場合は、各フィルターをお手入れしてください。** (15〜17 ページ)
(石こう・セメント・チョークなど)

● **ダストカップセットを、はずした状態で運転しない。**

● **土間など土足で歩く場所を掃除しない。**

● **床面や敷居の段差、家具や壁などに吸込口を強く当てない。**
(床面などを傷付ける原因)

● **回転ブラシに注油しない。**
(プラスチックが割れる原因)

● **運転中、テレビの画面にノイズが発生することがありますが、テレビ本体に影響はありません。**

● **この掃除機は家庭用です。業務用としての使用はできません。**
また、お掃除以外に使用しないでください。

各部のなまえ

組み立てかた

（　ページ）内の数字は主な説明のあるページを示します。

付属品

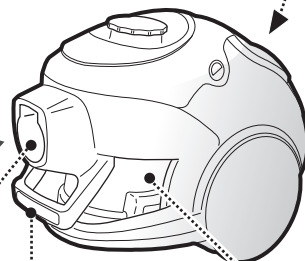
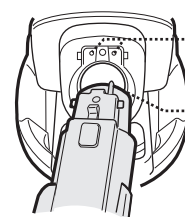
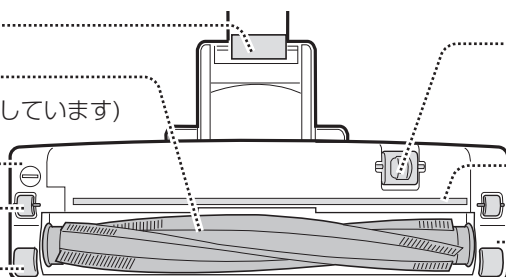
本体の上面と背面

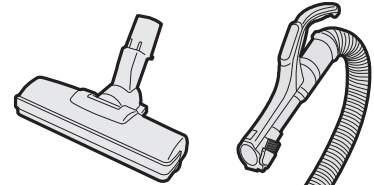
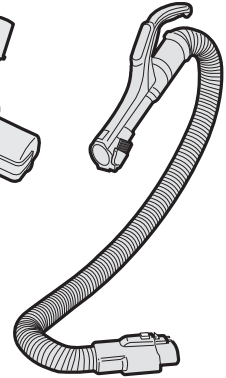
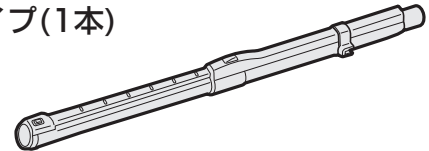
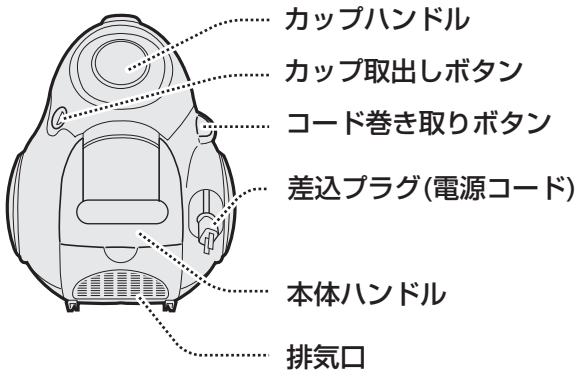
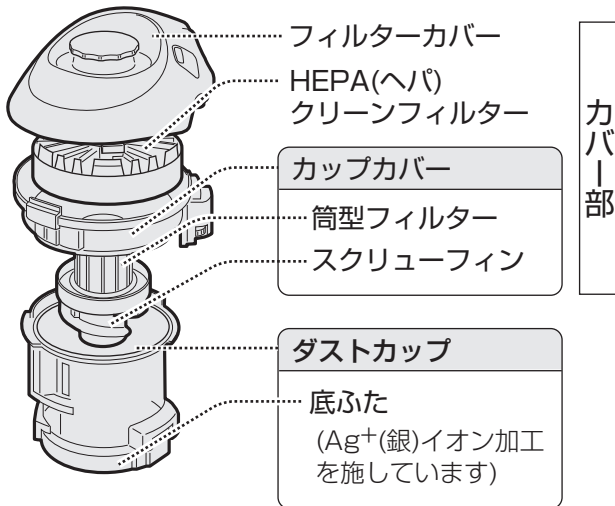
カップハンドル
カップ取出しボタン
コード巻き取りボタン
差込プラグ(電源コード)
本体ハンドル
排気口

※排気口に「アレルディフェンスフィルター」を内蔵。
（お手入れは不要です。取りはずせません）

ダストカップセット 12〜13, 15〜17 ページ

クリーニングブラシ 16 ページ

本体に装着
しています。

標準付属品

●吸込口(1個)

●ホース(1本)

●ズームパイプ(1本)

応用付属品

付属吸込口

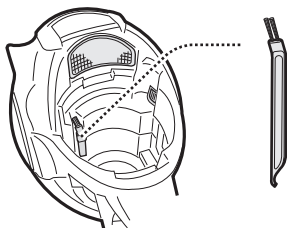
●ベンリブラシ 11 ページ
(梱包時、手元ハンドルに装着1個)

●2段伸縮すき間ノズル(1本) 11 ページ
使わないときは、パイプホルダー
に掛ける。

●つぎ手パイプ(1個)
別売品のふとんブラシなどを
ご使用の際に便利です。

印刷物付属品

● 取扱説明書（保証書付）（1部）

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書
はありません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

掃除する

基本的な使いかた

1 準備する

① 吸込口を付ける。
② ズームパイプの長さを調節する。
③ 差込プラグをコンセントに差し込む。

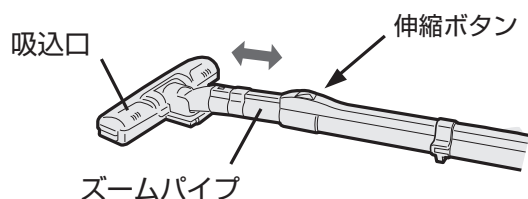
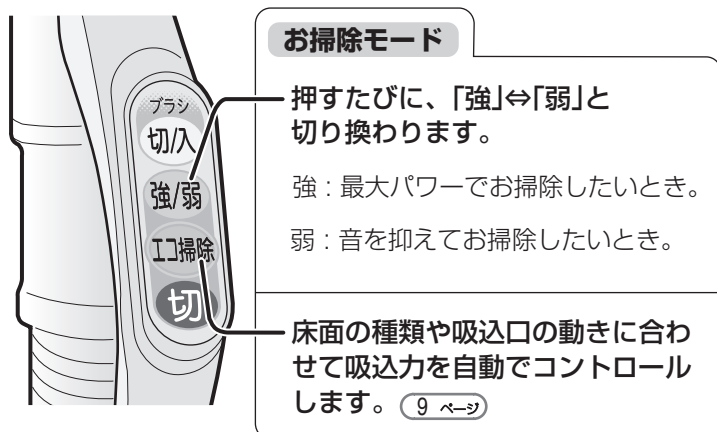
2 始める または を押す。

お掃除モード

押すたびに、「強」⇔「弱」と切り換わります。

強：最大パワーでお掃除したいとき。

弱：音を抑えてお掃除したいとき。

床面の種類や吸込口の動きに合わせて吸込力を自動でコントロールします。 9 ページ

回転ブラシの回転を止めるときは 切/入(ブラシ) を押す。

- 押すたびにブラシの回転が「切」⇔「入」と切り換わります。

3 終わる

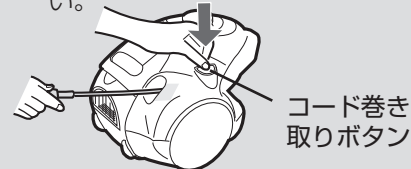
① 切 を押す。

- **クリーンメカが自動運転します。** 9 ページ

（**クリーンメカ運転中または終了後に、「ピーピーピー ‥‥」とお知らせ音が鳴ったときは差込プラグを抜いてからごみを捨てる。** 9, 12〜13 ページ）

② 差込プラグを抜く。

電源コードは

- 電源コードは赤マーク以上、引き出さないでください。
(断線の原因)
- 巻き取るときは、コード巻き取りボタンを最後まで押し込んでください。
- 巻き取れないときは、1〜2m引き出して、再度巻き取ってください。

お知らせ

- **最初に 切/入(ブラシ) だけを押した場合は、掃除機は運転しません。**
- 吸込口を床から浮かすと安全のため、回転ブラシが自動的に止まります。
(セーフティーストップ機構)
- 回転ブラシの回転を止めた状態でお掃除中に を押すと自動的に回転ブラシが回転します。

- **お掃除中に「ピピピ・・・」とお知らせ音が鳴ったら、ごみを捨て、フィルターのお手入れをしてください。** 10, 15〜17 ページ

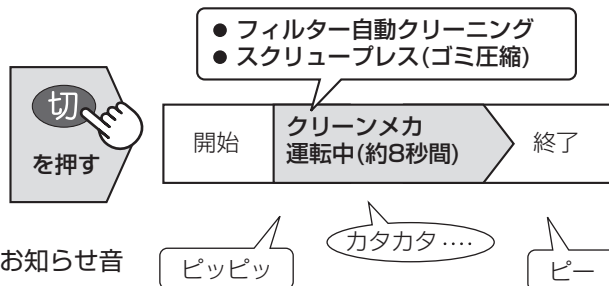
ご注意

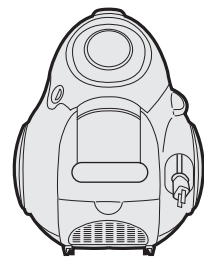
- お掃除中に伸縮ボタンを押さないでください。
(ズームパイプが縮み、指を挟む原因)
- 吸込口や付属吸込口を取り付けずにお掃除すると傷付きや故障の原因になります。

お掃除終了後

クリーンメカが自動運転します。（2, 3ページ）

● クリーンメカを途中で停止させたいときは、もう一度 切 を押してください。

お願い ● クリーンメカ運転中は、ダストカップセットや差込プラグを抜かないでください。

ゴミ捨てサイン（お知らせ音「ピーピーピー …..」）が鳴ったら、ごみを捨ててください。（12ページ）

● クリーンメカ運転中、または終了後に、ごみ捨て時期をお知らせします。
- ●ごみを捨てずに使用を続けると吸込力が低下します。
- ●**ごみの種類や使用状況によりゴミ捨てサインが出ないまま、ダストカップの「ゴミ満量ライン」付近までごみがたまる場合があります。その場合もごみを捨ててください。**（12ページ）

● ゴミ捨てサインのお知らせ時期を「早め」または、「遅め」に変更できます。（19ページ）

エコ掃除モード

床面の種類や吸込口の動きに合わせて、吸込力を自動でコントロールします。

1 **を押す**

2 **吸込口でお掃除する。** お知らせ音で吸込力の変化をお知らせします。

		お知らせ音
●吸込力が強くなったとき。	→	「ピピッ」
●吸込力が弱くなったとき。	→	「ピッ」
●スタンバイ状態になったとき。	→	「ピッ」

（吸込口を持ち上げたり、はずしたりすると吸込力を大幅に弱くした「スタンバイ」状態になります。）

- ● 切/入（ブラシ）を押して、回転ブラシの回転を止めると床面の種類が変わっても吸込力は変化せず、弱い吸込力のままで運転します。
- ●ベンリブラシなどの付属吸込口を付けるとスタンバイ状態になります。
- ●同じ床面でも掃除のしかたによって、吸込力が変わることがあります。
- ●吸込力が頻繁に変わってお掃除しにくいときは、エコ掃除モードのセンサー感度を変更してください。（19ページ）

掃除する (つづき)

基本的な使いかた (つづき)

1分以内のお掃除後のみクリーンメカ自動運転を停止することができます

① 差込プラグをいったん抜いてから、再度コンセントに差し込む。

② 切 を5秒以上押す。▶ お知らせ音「ピーッ」で設定完了。

設定を解除する場合は、もう一度 ①と② の操作をしてください。(お知らせ音「ピッピッ」で完了)

お掃除中に「ピピピ･･･」とお知らせ音が 鳴ったとき

●フィルターが目詰まりして吸込力が弱くなっています。運転を止めて以下の処置をしてください。

① 差込プラグを抜き、ごみを捨てる。 12ページ

② 筒型フィルター・HEPA(ヘパ)クリーンフィルターをお手入れする。 15~17ページ

(処置をせずにそのまま運転を続けた場合は、自動的に運転が止まります)

お願い
- 続けてお掃除したいときは、2分以上たってからおこなってください。(2分以内に再開すると、再び鳴ることがあります)
- 室温やお掃除モードなどにより、お知らせ音が鳴らないまま吸込力が弱くなったり運転音が変化することがあります。その場合も同様にお手入れしてください。

吸込口

お掃除のコツ

吸込口を軽くゆっくりとすべらせるようにかける。

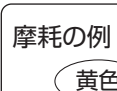
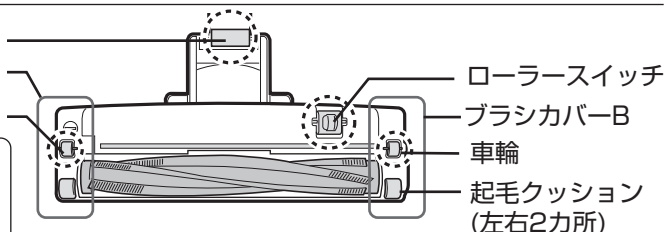
(床面に押し付けてすばやく何度も前後させるより楽で、効果的です。)

▼

★負担を減らして掃除機を長持ち。
★床面の傷付きを防止。
★効率的なお掃除で楽に省エネ。

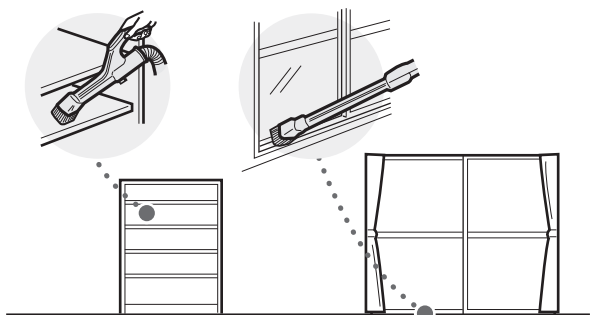
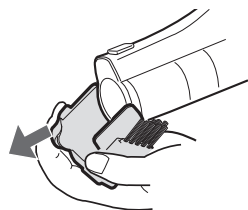
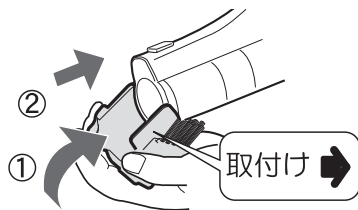
- 新築などのワックスがけされた床は吸込口の移動で、光沢に差ができることがあります。その場合は、絞った布で拭き取り、ワックス拭きをし、乾燥させてください。
- 玄関マットなどが吸い付く場合は、お掃除モード「弱」でお掃除してください。

 部が摩耗して黄色が出てきたときは、使用を中止し、新しいものにお取り換えください。

交換用部品をお買い求めの際は、お買いあげの販売店にご相談ください。

- 車輪などが摩耗したままで、新しいものに取り換えずにそのまま使用を続けると、床面を傷めることがあります。
- 吸込口を無理に横方向に動かすと、 部と起毛クッションが早く摩耗し、床面を傷付けるおそれがあります。
- ペットの毛などが車輪に巻きついて車輪の回転が悪くなる場合があります。こまめにお手入れしてください。 18ページ

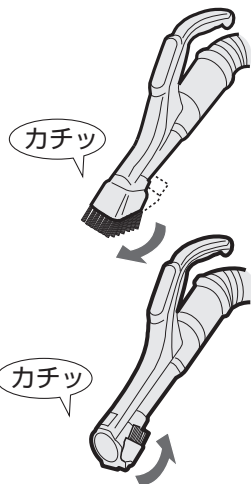
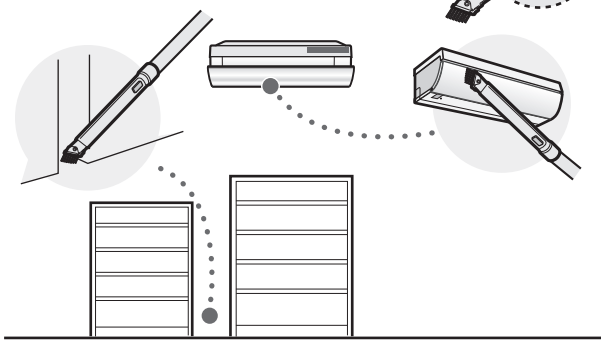
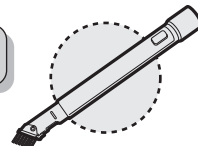
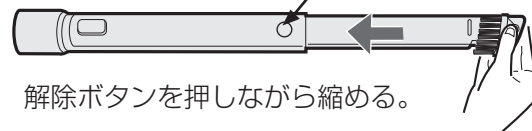
付属吸込口 （お掃除モード「弱」でお掃除する）

- 付属吸込口は、手元ハンドルとズームパイプに付けられます。
- ピアノなど傷付きやすいものには使用しないでください。

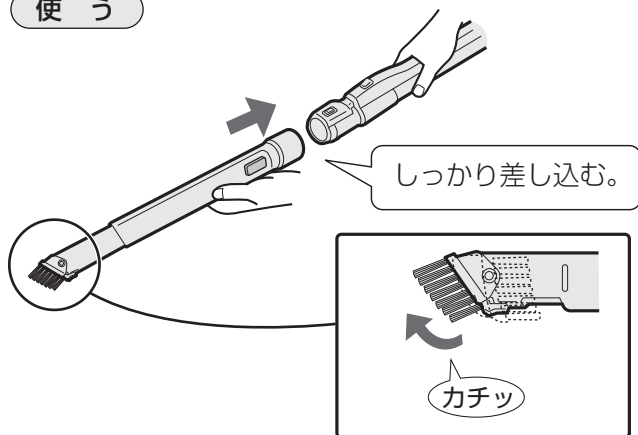
ベンリブラシ

前にずらしながらはずす。

① 「取付け ➡」の方向に少し引っ掛けて、
② 「カチッ」と音がするまで差し込む。

- ズームパイプに付ける場合は、ズームパイプを伸ばした状態で取り付けてください。

矢印方向に回転させる。

もどす

2段伸縮すき間ノズル

解除ボタンを押しながら縮める。

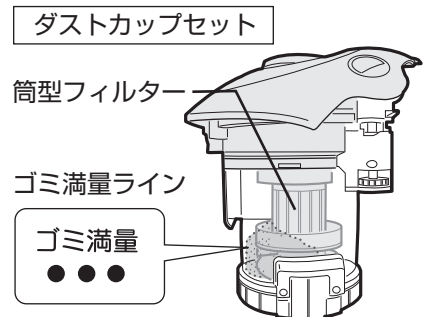
- 指を挟まないよう、ご注意ください。

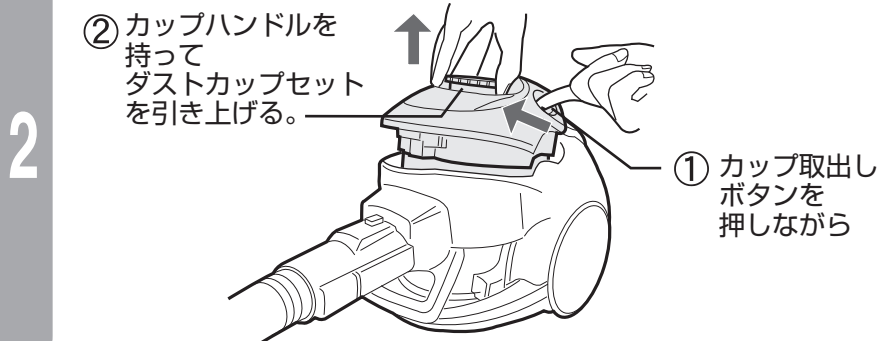
使 う

ごみを捨てる

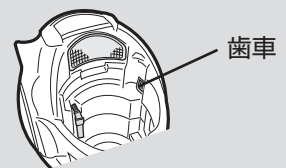
このようなときはごみを捨ててください

① ゴミ捨てサインが出たとき。
(お知らせ音「ピーピーピー …… 」) (9 ページ)
「**ゴミ満量ライン**」までごみがたまる前に、ごみ捨て時期をお知らせします。

② **ゴミ満量ライン近くまでごみがたまったとき。**
ごみの種類や使用状況により「ゴミ捨てサイン」が出る前に、「**ゴミ満量ライン**」を超えることがあります。

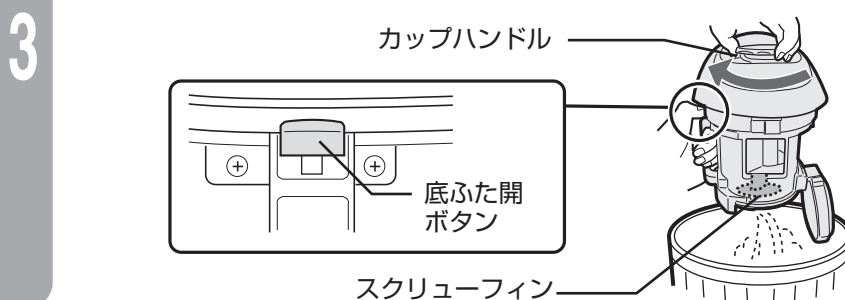
ごみを捨てずに使用し続けると、筒型フィルターにごみが付着し、吸込力が低下します。

ダストカップセットをはずしてごみを捨てる

1 運転を止めて、差込プラグをコンセントから抜く。

ダストカップセットをはずしたときは
- 歯車で手をけがしないようにご注意ください。

2 本体からダストカップセットを取り出す。

3 ごみを捨てる。

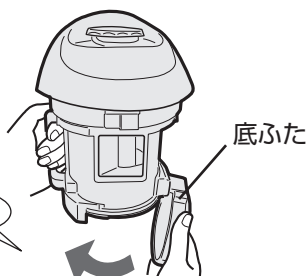
① ダストカップの取っ手を持ち、底ふた開ボタン(黄色)を押して底ふたを開ける。

② カップハンドルを矢印方向に回す。
(スクリューフィンが回転し、ごみを押し出します)

- **底ふたが開きにくい場合は、ダストカップとスクリューフィンの内側をお手入れしてください。** (16 ページ)

- ごみの種類や量によってはカップハンドルの回転が固くなる場合があります。

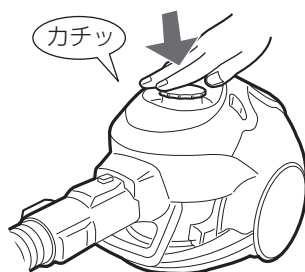
ダストカップセットを取り付ける

1

ダストカップの底ふたを閉める。

- 底ふたが閉まりにくい場合は、ダストカップの底ふたをお手入れしてください。
16ページ

2

ダストカップセットを本体に取り付ける。

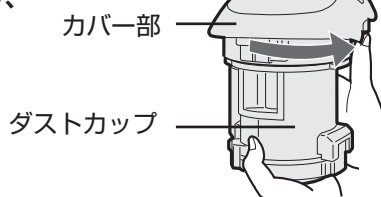
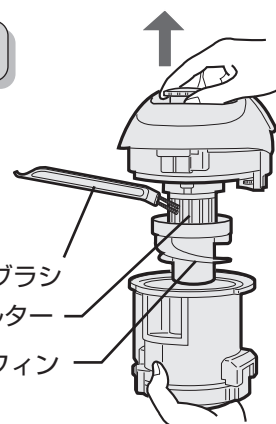
「カチッ」と音がするまでしっかり押す。

- ダストカップセットを、確実に本体に取り付けないと、吸込力が低下したりモーターにごみが入るなど故障の原因になります。

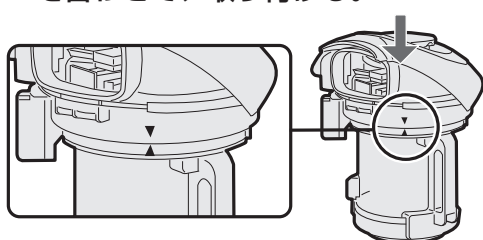
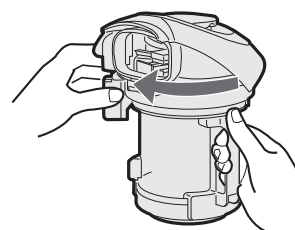
確実に取り付けるには

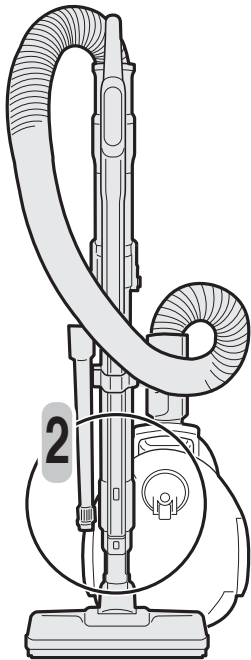
- 本体収納部の底のごみや異物を取り除く。
- 取り付け後、ダストカップセットを少し持ち上げ、ロックされているか確認する。

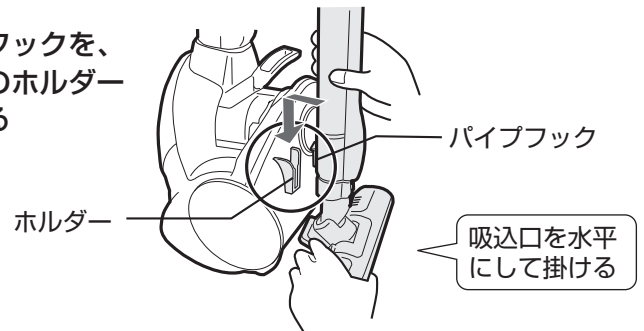
ダストカップ内部にごみがからみついた場合は

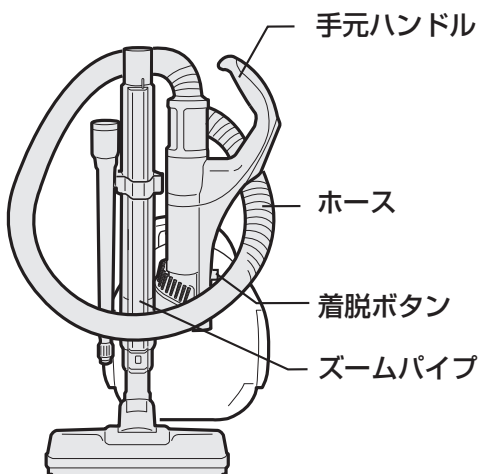
1

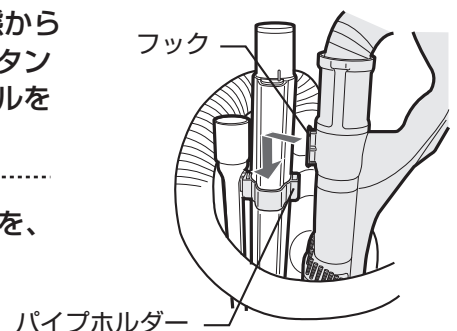
① カバー部を矢印方向に回し、

② カバー部をはずし、巻き付いたごみを取り除く。

2

① カバー部の▼とダストカップの▲を合わせて、取り付ける。

② カバー部を、矢印方向に回し、確実に取り付ける。

収納する

スタンド収納

1 ズームパイプを縮める。

2 パイプフックを、本体底のホルダーに掛ける

3 ホースをズームパイプに巻き付ける。

コンパクト収納

1 スタンド収納 ❷ の状態から手元ハンドルの着脱ボタンを押して、手元ハンドルをはずす。

2 手元ハンドルのフックを、ズームパイプのパイプホルダーに掛ける。

3 ホースをズームパイプと手元ハンドルに引っ掛ける。

- **収納状態のままで持ち運ばないでください。ホースやズームパイプがはずれた場合、床面などの傷付きや、けがをするおそれがあります。**
- 収納する前に必ず電源を切り、差込プラグをコンセントから抜いてください。
- パイプフックをホルダーに掛けた後は、ズームパイプを左右に揺らし、倒れないことを確認してください。
- ズームパイプを縮めるときは指を挟まないよう、ご注意ください。

お手入れする

⚠警告

お手入れ時は必ず差込プラグを抜く。

【感電や、けがの原因】

ダストカップセット

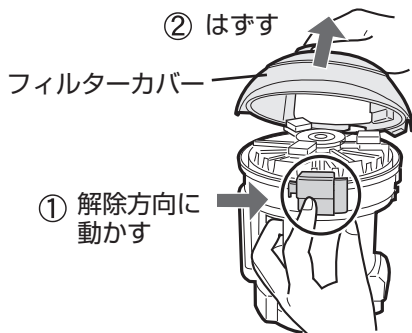
こんなときはお手入れをしてください

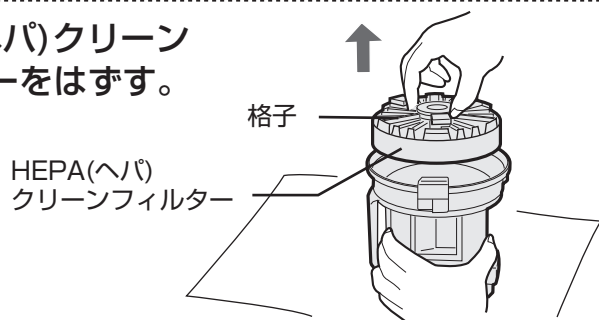
- お掃除中に「ピピピ ････」とお知らせ音が鳴ったとき。(10ページ)
- 筒型フィルターにごみがからみ付いたとき。
- 吸込力が弱くなったとき。
- ダストカップセットの汚れが気になったとき。
- 運転音が変化したり、大きくなったとき。
- 本体が熱くなったとき。
- 細かい粉類を吸わせたとき。

各部をはずす

1 差込プラグをコンセントから抜き

本体からダストカップセットを取り出す。 (12ページ)

2 **フィルターカバーをはずす。**

- はずすときにごみがこぼれる場合があります。
  新聞紙などの上に置いて、はずしてください。

3 **HEPA(ヘパ)クリーンフィルターをはずす。**

- 格子部分を持たないでください。
  けがの原因になります。

4 **カップカバーをはずす。**

カップカバーを矢印方向に回してはずす。

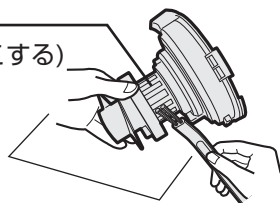
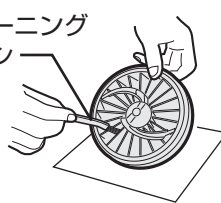
お手入れする (つづき)

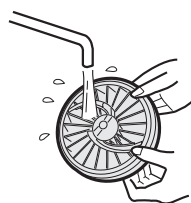
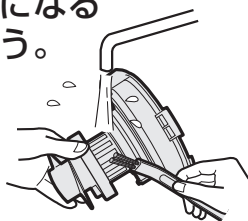
ダストカップセット

お手入れする

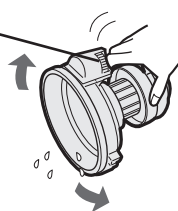
- 付属のクリーニングブラシ (17ページ) 以外でお手入れしないでください。
- 新聞紙などの上でおこなってください。
- 薬剤・温水などを使用しないでください。
- 各部品は風通しのよい所で陰干しし、十分に乾燥させてください。水分が残ったまま使用すると、においの発生や故障の原因になります。(ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください)

カップカバー(筒型フィルター)	HEPA(ヘパ)クリーンフィルター
水または薄めた中性洗剤で洗う	水洗い

1 クリーニングブラシ (17ページ) でごみを取る。

- HEPA(ヘパ)クリーンフィルターは、強くこすらない・指で押さない・先のとがったもの(つまようじなど)は使わないでください。

2 汚れが気になる場合は洗う。

- HEPA(ヘパ)クリーンフィルターのにおいがどうしてもとれない場合は水1Lに対し、衣類用漂白剤10mLで薄めた液に約3時間つけた後、水洗いする。

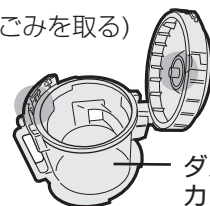
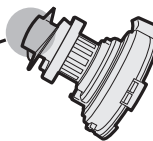
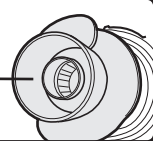
3 水を切り十分に乾燥させる。(陰干し)

乾燥時間目安　1日

- カップカバーはしっかり振ってギア内部の水気を切る。

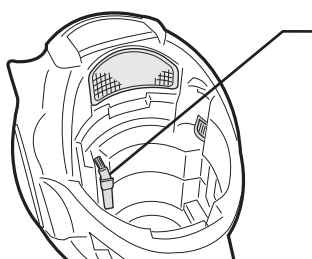
ダストカップ

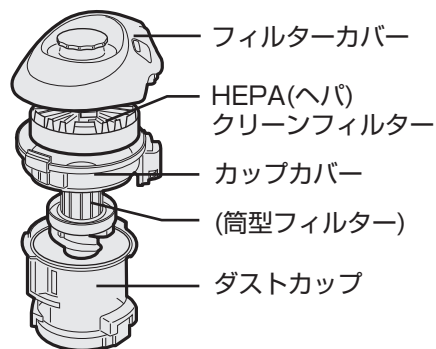
水または薄めた中性洗剤で洗う

洗った後はしっかり水を切り、十分に乾燥させる。

底ふたが開閉しにくい場合 (● の部分を念入りに洗ってごみを取る)

フィルターカバー

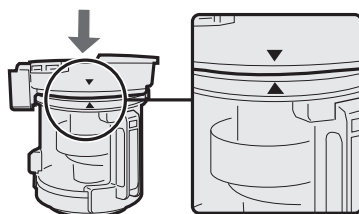
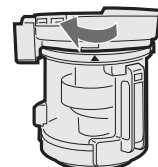
ごみが付着した場合は、水または薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取る。

クリーニングブラシ

本体に装着しています。
収納するときは、ダストカップセットをはずし、左図の向きに合わせて収納する。

ダストカップセット

各部を組み立てる

1 ダストカップとカップカバーを組み立てる。

① カップカバーの▼とダストカップの▲を合わせて取り付ける。

② カップカバーを矢印方向に回し、確実に取り付ける。

●カップカバーを確実に取り付けないと、本体側に取り付けることができません。

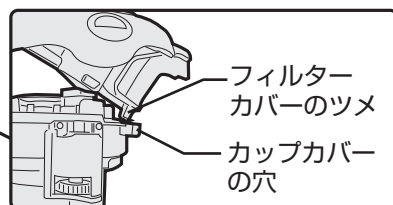
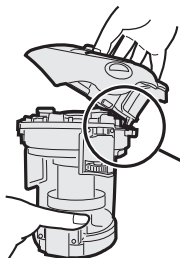
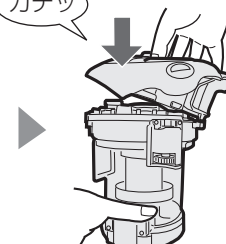
2 HEPA(ヘパ)クリーンフィルターをカップカバーに取り付ける。

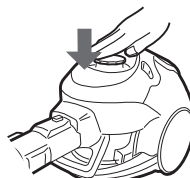
カップカバー内側のギア部にHEPA(ヘパ)クリーンフィルターの切り込み部を合わせる。

●HEPA(ヘパ)クリーンフィルターを確実に取り付けないと、フィルターカバーが閉まりません。

3 フィルターカバーを取り付ける。

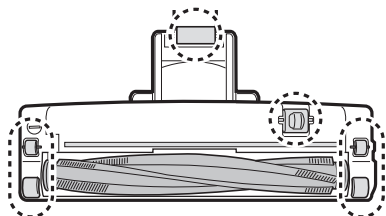
① フィルターカバーのツメをカップカバーの穴に掛けて

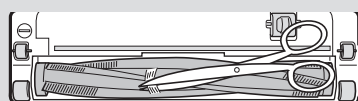
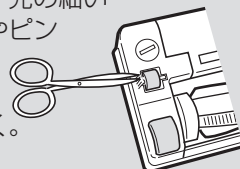
② 「カチッ」と音がするまで押し込む。

4 ダストカップセットを本体に取り付ける。

13ページ

お手入れする (つづき)

吸込口(回転ブラシ) 糸くず･輪ゴム･毛髪･ペットの毛などがからみついたとき

ごみを取り除く

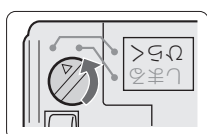
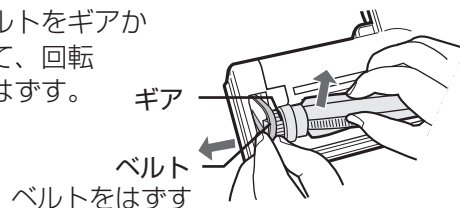
1

（点線の丸）部にからみ付いた毛・糸くずを切り取ってから、絞った布で拭く。

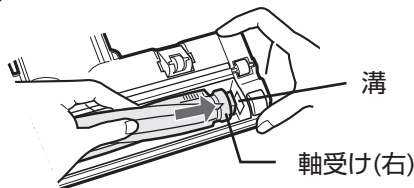
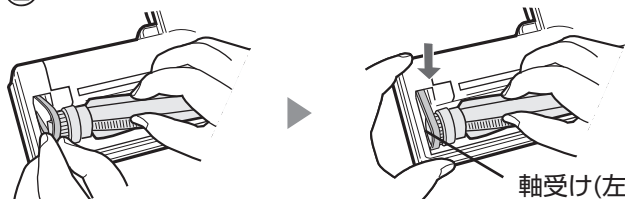
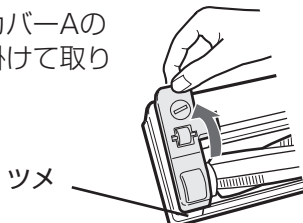
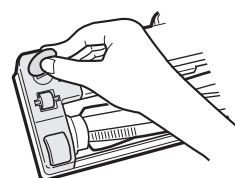
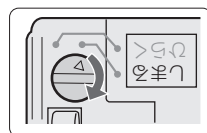
- 回転ブラシにからみついたときは、溝に沿って切り取る。(ブラシの毛先を切らない)

- 車輪などにからみついたときは、先の細いハサミやピンセットなどで取り除く。

（点線の丸）部が摩耗していたら、使用を中止し、新しいものにお取り換えください。(10 ページ)

回転ブラシを水洗いするとき

- 爪で回さない。(けがの原因)
- 強く回さない。(破損の原因)

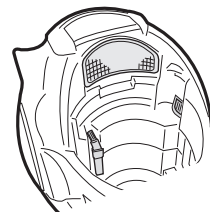
1 **回転ブラシをはずす。**

① コインなどで「ひらく」まで回して、ブラシカバーAをはずす。

② 回転ブラシを少し持ち上げ、ベルトをギアからはずして、回転ブラシをはずす。

2 **回転ブラシを水洗いし、十分に乾燥させてから** (※吸込口ごと洗わないでください)
回転ブラシを取り付ける。

① 軸受け(右)を溝に奥まで入れる。

② ベルトをギアに掛け、軸受け(左)を溝に入れる。

③ ブラシカバーAのツメを掛けて取り付ける。

④「しまる」まで回す。

付属吸込口 汚れが目立ってきたときに

- **水洗いして、十分に乾燥させる。**
  しっかり水を切り、風通しのよい日陰で十分に乾燥させてください。

本 体 汚れが目立ってきたときに

- **本体の汚れが目立ってきたときは、水または薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取ってください。**
  シンナー・ベンジン類は使わないでください。
  (変質や変色の原因)

設定を変更したいとき

エコ掃除モードのセンサー感度の変更

吸込力がひんぱんに変わってお掃除しにくいときは、エコ掃除モードのセンサー感度を変更してください。

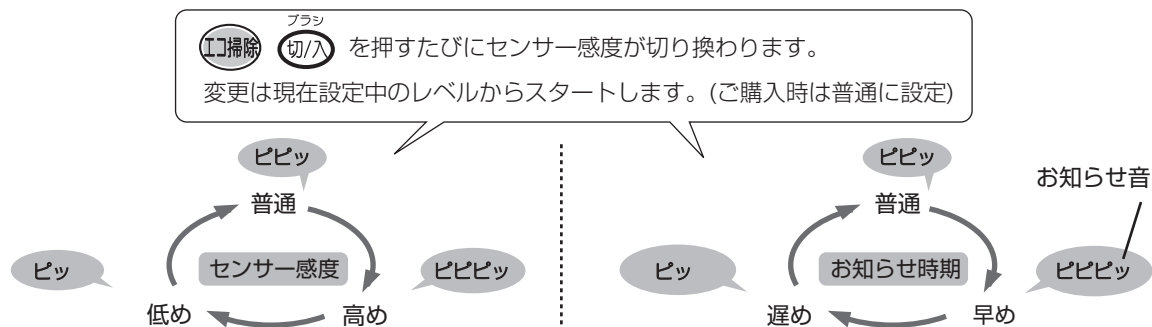
- じゅうたんでひんぱんに変わるとき。
  ──→ センサー感度を「高め」にする。
- フローリングでひんぱんに変わるとき。
  ──→ センサー感度を「低め」にする。

ゴミ捨てサインのお知らせ時期の変更

ゴミ捨てサインのお知らせ時期を「早め」または「遅め」にできます。

1 **差込プラグをいったん抜いてから、再度コンセントに差し込む。**

2 (ブラシ 切/入) **を4秒以上押す。** お知らせ音「ピッピッピッ」が鳴ります。

3

4 (切) **を押して決定する。** お知らせ音「ピー」が鳴ります。

故障かな?

修理のご依頼やお問い合わせの前に、**下記内容** をお調べください。

	こんなとき	お調べください	参照ページ
運転しない・止まる	運転しない	● (切/入 ブラシ) を押していませんか。	8
		●差込プラグがコンセントから抜けていませんか。 ●ホースがホース差込口から抜けていませんか。	—
	途中で止まる STOP	●筒型フィルターや、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターが、目詰まりしていませんか。	15〜17
		●ダストカップにごみがたまっていませんか。	12〜13
		●ティッシュなどの大きいごみが、筒型フィルターに巻き付いていませんか。	13
		●ホース・ズームパイプ・吸込口などに、ごみが詰まっていませんか。	—
	上記の処置をしてもお掃除中に止まる場合は、お買いあげの販売店または、お客様ご相談窓口へお問い合わせください。 (23ページ)		
熱い	本体が熱い	● 筒型フィルターや、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターが、目詰まりしていませんか。	15〜17
	本体は運転時、40℃程度の温度になりますが、異常ではありません。		
	差込プラグ・電源コードが熱い	●差し込みがゆるくぐらついていませんか。	—
		●延長コードを使用していませんか。 (コンセントに直接差し込んでください)	—
	差込プラグおよび電源コードは運転時40℃程度の温度になりますが、異常ではありません。		
吸込力	吸込力が弱い 「ゴミ満量ライン」を越える前に吸込力が弱くなり「ピピピ ‥‥」とお知らせ音が鳴る	●筒型フィルターや、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターが、目詰まりしていませんか。	15〜17
		●ダストカップにごみがたまっていませんか。	12〜13
		●ホース・ズームパイプ・吸込口などに、ごみが詰まっていませんか。	—
	運転音が変化した・大きくなった	●筒型フィルターや、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターが、目詰まりしていませんか。	15〜17
		●ダストカップにごみがたまっていませんか。	12〜13
		●ホース・ズームパイプ・吸込口などに、ごみが詰まっていませんか。	—
音	クリーンメカの運転音(カタカタ音)がおかしい	●大きな固形物を吸い込んでいませんか。	15〜17
	吸込口からカラカラ音がする	●ローラースイッチ(セーフティーストップ機構)の構造上、発生する音です。異常ではありません。	6
におう	排気がにおう	●ダストカップにごみがたまっていませんか。 (ごみの種類によってはにおう場合があります)	12〜13
		●筒型フィルターや、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターを、水洗いした後、十分に乾かしていますか。	16
ダストカップセット	本体に取り付けられない	● 本体の収納部の底にごみがありませんか。	13
		● カバー部をダストカップに正しく取り付けていますか。	17
	ダストカップセットを組み立てられない	● ダストカップの底にごみがたまっていませんか。	12〜13
		● 筒型フィルターにごみが巻き付いていませんか。	13
		● カバー部の各部品を、正しく組み立てていますか。	17

こんなとき		お調べください	参照ページ
吸込口・回転ブラシ	回転ブラシが回転しない	●吸込口を床から離すと、安全のため回転ブラシが自動的に止まります。(セーフティーストップ機構)	8
		● ブラシ(切入)が「切」になっていませんか。	8
		●毛髪や糸くずなどが、からんでいませんか。	18
	吸込口が吸い付いて動かない	●吸込口が密着するようなじゅうたんや玄関マットなどをお掃除モード「強」でお掃除すると、吸込口が吸い付いて自動停止機能がはたらき、ブラシの回転が止まることがあります。その場合いったん電源を切ってください。約5～6分すると、自動停止機能が解除されて使用することができます。	—

よくあるご質問

こんなとき	お調べください	参照ページ
運転後に「カタカタ」音と「ピー」音がする	●クリーンメカの運転音で異常ではありません。	9
クリーンメカ運転中または運転後に「ピーピーピー …」と音がする	●ゴミ捨てサインです。異常ではありません。	9
電源コード収納部から風が出ている	●モーターと電源コードを冷却するために、風を通しています。	—
ズームパイプに油のようなものが塗ってある	●ズームパイプの伸縮をスムーズにするためにグリスを塗っています。どうしても気になる場合は、拭き取ってください。	—
今まで使っていたノズル(別売ノズル)も使えるの?	●つぎ手パイプを接続して使えます。ただし、ノズルの種類によっては取り付けられない場合もあります。	7
エコ掃除モードで吸込力がひんぱんに変わる	●エコ掃除モードのセンサー感度を変更してください。変更しても吸込力がひんぱんに変わる場合は、お掃除モード「強」または「弱」でお掃除してください。	19

仕　様

電　　　源	100V　50-60Hz
消 費 電 力※1	1000～約260W
吸込仕事率※1	450～約80W
運　転　音※1	61～約52dB
集じん容積	0.3L
質　　　量	5.8kg（吸込口・ズームパイプ・ホース・本体含む）
本体寸法(mm)	幅266×奥行343×高さ253
コードの長さ	5m

※吸込仕事率とは、JIS規格に定められている吸込力の目安で、最大(～最小値)を表示しています。
使用時の吸塵力は吸込仕事率以外に吸込具の種類や床材の違いなどによって異なります。
お掃除のさいは、ふさわしいポジションをお選びください。

※1 消費電力・吸込仕事率・運転音の最小値は、お掃除モード「弱」運転時の数値です。エコ掃除モードのスタンバイ状態では、上記数値より小さくなります。

- 本機はヘルツ(Hz)フリーです。転居により電源周波数が変わっても、部品の取り換えや調整の必要はありません。
- 本機は日本国内向け仕様です。海外ではご使用できない場合があります。

別売品

- お買いあげの販売店または、お近くのシャープ製品取扱店でお買い求めください。
- お買い求め・お問い合わせの際は、各部品の流通コードをご連絡ください。
- 下記の部品および価格は2010年6月現在のもので変更する場合があります。価格は希望小売価格(税抜価格)です。

- **ダストカップ**
  流通コード　217 137 0266
  5,460円(5,200円)

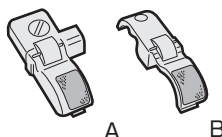
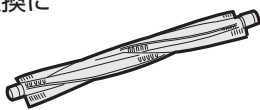
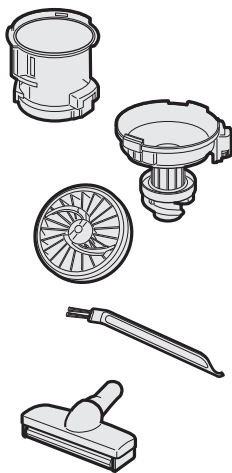
- **カップカバー**（筒型フィルター付き）
  流通コード　217 344 0020
  6,090円(5,800円)

- **HEPA(ヘパ)クリーンフィルター**
  流通コード　217 337 0419
  6,090円(5,800円)
- **クリーニングブラシ**
  流通コード　217 936 0564
  630円(600円)

- **ふとんブラシ**
  流通コード　217 935 0674
  1,260円(1,200円)

交換用別売品　摩耗時などの交換に

- **回転ブラシ**
  流通コード　217 310 0226
  4,935円(4,700円)

- **ブラシカバーA**
  流通コード　217 110 2797
  1,680円(1,600円)
- **ブラシカバーB**
  流通コード　217 110 2796
  1,680円(1,600円)

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは　持込修理

1. 「故障かな?」(20～21 ページ)を調べてください。
2. それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。
3. お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証書(一体)

- **保証期間…お買いあげの日から1年間です。**
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。
  保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は掃除機の補修用性能部品を製品の製造打切後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

補修部品について
部品共用化のため、共通色に変更する場合があります。

長年ご使用の掃除機の点検を!
このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 差込プラグや電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 運転中ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさい臭いがする。

ご使用中止
事故防止のため、すぐに 切 を押し、差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお､点検･修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取り扱い・お手入れについての「ご相談」ならびに「ご依頼」および、万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。
電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
FAX送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

■よくあるご質問などはパソコンから検索できます。▶▶▶

シャープ　お問い合わせ

http://www.sharp.co.jp/support/

使いかたや修理のご相談

【お客様相談センター】

0120 - 078 - 178
携帯・PHS OK
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間（年末年始を除く）
●月曜～土曜：**9:00～18:00**
●日曜・祝日：**9:00～17:00**

■IP電話などでフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

電　話	ファックス
06 - 6792 - 1582	06 - 6792 - 5993
〒581-8585　大阪府八尾市北亀井町3-1-72	

「修理品引き取りサービス」のご案内

「修理品引き取りサービス」とは、電話で修理依頼いただきますと、当社指定の運送業者がお客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

ご利用料金

※サービスエリア：日本国内地域。ただし、沖縄県全域(離島を含む)および鹿児島県奄美市・大島郡を除く。

■運送費

保証期間内	無料
保証期間外	1,000円＋梱包資材費＋代引き手数料

※梱包料を含む往復料金(税別)

■修理料金

保証期間内	無料(保証書記載の「保証規定」に準じます)
保証期間外	有料(修理内容により異なります)

※保証期間内でも有料になる場合があります。詳しくは保証書をご確認ください。

お申し込み

【お客様相談センター】(0120 - 078 - 178) にお電話でお申し込みください。

お引き取り

当社指定の運送業者がお引き取りに伺います。

■お引き取りの時間は、下記時間帯よりお選びいただくことができます。

午前中	12:00～14:00	14:00～16:00	16:00～18:00	18:00～21:00

■お引き取り日は、ご依頼日の翌日以降となります。
■18:00～21:00の時間帯は、土、日、祝日を除きます。
■交通事情などの理由によりご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。
※修理品は当社指定の運送業者が梱包箱を持参してお伺いし、梱包させていただきます。

修理・お届け

修理完了後、シャープエンジニアリング(株)よりご連絡いたします。

■ご連絡時にサービス料金(修理料金＋利用料)と発送日をご連絡いたします。
■当社指定の運送業者が修理完了品を、お届けに伺います。
■サービス料金(修理料＋利用料)を指定運送業者に、現金でお支払いください。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。

掃除機

この製品は、こんなところがエコロジークラス

省エネ

シャープのサイクロンは、独自の高速旋回方式でごみと空気を遠心分離。 空気をきれいにして、フィルターの目詰まりを抑えるのでごみが溜まってもパワーが持続※し、電力の無駄を抑えます。紙パック方式は、ごみが詰まり空気の流れが妨げられるため、吸込力が低下しやすくなります。

※掃除機の風量を測定した当社試験において、未使用のダストカップで試験ごみ吸引前の初期データと、ゴミ満量ラインまたはゴミ捨てサインが出るまで試験ごみを吸引した時点でのデータとの比較。

掃除機の省エネのための上手な使いかた

◎掃除機をかける前にまずお部屋の片付けを！

掃除機をかけながら、部屋の片付けをおこなうと、スイッチの「入」「切」をくりかえすことになり、消費電力が多くなります。お掃除の前に部屋を片付け、一気に掃除機をかけると短時間で効率よくお掃除ができます。

◎エコ掃除モードでかしこくお掃除を！

「強」のみでお掃除すると、床面や状況によっては、消費電力の無駄が生じていることがあります。「エコ掃除モード」でお掃除すると、センサーが床面や掃除動作に合わせた掃除モードを自動的に切り替えて掃除をするので、無駄な電力を抑えます。

■よくあるご質問などはパソコンから検索できます。▶▶▶

シャープ　お問い合わせ　検索

http://www.sharp.co.jp/support/

使いかたや修理のご相談

【お客様相談センター】

0120 - 078 - 178　携帯・PHS OK

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間（年末年始を除く）
●月曜～土曜：9:00～18:00
●日曜・祝日：9:00～17:00

■IP電話などでフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

電話	ファックス
06 - 6792 - 1582	06 - 6792 - 5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	

「修理品引き取りサービス」のご案内

「修理品引き取りサービス」とは、電話で修理依頼いただきますと、当社指定の運送業者がお客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

電話でのお申し込みにあたっては、23ページの「ご利用料金」「お引き取り時間」「修理・お届け」を併せてご確認のうえ、ご依頼ください。

お申し込み

【お客様相談センター】

(0120 - 078 - 178) にお電話でお申し込みください。

シャープ株式会社

本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号

健康・環境システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

Printed in China
TINSJA375VBRZ 10F– CN ④